

各 位

2021年7月19日
株式会社天夢人

「ハエ叩き」から最新の鉄道事情まで、
鉄道好きなら知っておきたい雑学集
おとなの鉄学 001『全国鉄道なるほど雑学』を発売

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人
(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝峰富雄)は、2021年7月16日に
おとなの鉄学 001『全国鉄道なるほど雑学』を刊行しました。



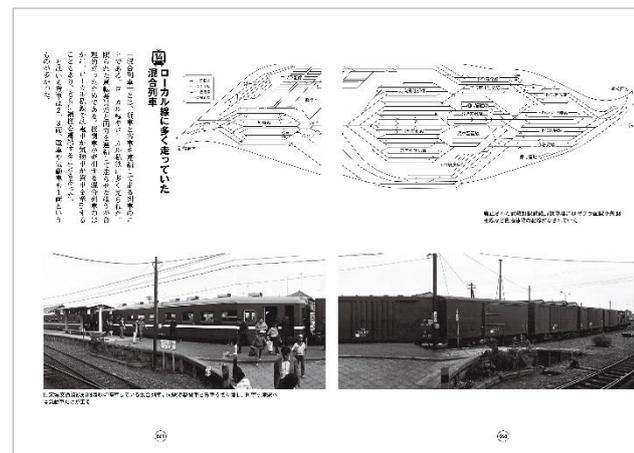
もっと鉄道が好きになる！ 選りすぐりの鉄道雑学 60 項目

本書は、歴史・旅行・廃線など幅広い鉄道知識を持つ川島令三氏ならではの雑学集。懐かしの「ハエ叩き」から最新の鉄道事情まで、独自の視点で選んだこだわりの 60 項目。

若者も往年のファンも、鉄道好きなら知っておきたい情報が満載で、著者秘蔵の資料を豊富に用いてわかりやすく解説しています。

■内容

懐かしの鉄道設備からリアまで、著者が実際に足を運んで念入りに取材。写真を豊富に掲載した、資料としても価値のある一冊です。



【目次】

- 01 いたるところにあったハエ叩き
- 02 日野春駅にある蒸気機関車の給水塔
- 03 中央東線には遺構がたくさん残っている
- 04 転車台は蒸気機関車のためにだけあるものではない
- 05 扇形車庫
- 06 現在2か所しか残っていないダイヤモンドクロス
- 07 タブレットとスタッフがまだ使われている鉄道がある
- 08 西武鉄道に残っているホッパー
- 09 多くの駅に残っている貨物側線と貨物ホーム
- 10 独特な用語を使う貨物列車
- 11 東海道・山陽本線の貨物列車の長さは556m
- 12 今でも補機を連結している山陽本線セノハチ
- 13 貨物路線に多く見られる配線
- 14 ローカル線に多く走っていた混合列車
- 15 長野、甲府地区の石油供給はタンク式貨物列車でもっている
- 16 日本一長い直線がある区間
- 17 駅間距離が長い区間
- 18 相互直通運転で、距離が長いベスト15
- 19 変則的な相互直通運転
- 20 東西南北、一番端にある駅
- 21 日本で一番怖い駅は解消しつつある
- 22 カーブ上にホームがある駅も危険
- 23 両側ホーム
- 24 車両通り抜け乗換方式
- 25 始発駅なのに通過電車が走る西武池袋駅
- 26 関西でホームドアはなぜ普及しないのか
- 27 運転間隔を短くする秘策は交互発着
- 28 列車ダイヤは秒単位で組んでいない
- 29 急行、特急の運転開始は明治時代後半
- 30 列車種別は各社バラバラな基準で決めている
- 31 列車種別の英語表記もバラバラ
- 32 近鉄が日本初の2階電車を登場させた
- 33 新幹線に2階電車が登場
- 34 在来線の2階車両
- 35 2階電車は通勤用に向いている

- 36 京阪は着席率向上のために2階電車を導入した
- 37 前方眺望がいいか、後方眺望がいいかどちらだろう
- 38 前方眺望を楽しませてくれる車両
- 39 信号の現示や標識はどんなものなのか
- 40 新幹線以外にも新が付く駅は多い
- 41 今でも乗ることができる鉱山鉄道のトロッコ
- 42 別子銅山トロッコ
- 43 三重県熊野市にある温泉トロッコ
- 44 年に3日間とわずかな期間だけ乗れた神岡鉱山鉄道のトロッコ客車
- 45 赤沢自然休養林に残る木曾森林鉄道路線
- 46 まだ現役のトロッコ、釜石鉱山鉄道
- 47 廃止されたふるさと銀河線なのに陸別駅では汽笛が1日中鳴り響いている
- 48 各地に残る保存鉄道
- 49 丸瀬布いこいの森・森林鉄道
- 50 三笠鉄道村と三笠トロッコ鉄道
- 51 馬車鉄道に乗れる北海道開拓の村
- 52 機械式レールバスが保存されている南部縦貫鉄道七戸駅
- 53 多くの駅が残されている、くりはら田園鉄道
- 54 大半の車両が現存している尾小屋鉄道
- 55 四国の山奥にも森林鉄道があった
- 56 西武山口線にはかつて汽車が走っていた
- 57 新交通システムには多数の方式がある
- 58 鉄道には多数の種類がある
- 59 リニモはドイツが考案したH S S T方式を採用
- 60 リニア中央新幹線は超電導磁気浮上同期式

【著者紹介】

川島令三 かわしま・りょうぞう

1950年兵庫県生まれ。芦屋高校鉄道研究会、東海大学鉄道研究会を経て「鉄道ピクトリアル」編集部勤務。現在は鉄道アナリスト。著書に『全国鉄道事情大研究』（シリーズ全30巻、草思社）、『【図説】日本の鉄道 全線・全駅・全配線』（シリーズ全52巻、講談社）など多数。テレビ等でのコメンテーターのほか、早稲田大学エクステンションセンター・オープンカレッジ「鉄道で楽しむ旅」講師もつとめる。

【おとなの鉄学シリーズ】



「おとなの鉄学」は、
さまざまな視点から鉄道を考え、
鉄道趣味を豊かにするシリーズです。

【書誌情報】

書名：おとなの鉄学 001『全国鉄道なるほど雑学』
仕様：A5判 256ページ
定価：1980円（本体1800円＋税10%）
発売日：2021年7月16日

全国書店、オンライン書店のAmazonなどで発売中。

<https://amzn.to/3faiHE>

【株式会社天夢人】 <https://temjin-g.com/>

2007年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道（奇数月21日発売）』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証1部9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」「学術・理工学」「旅・鉄道」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人 担当：揚野
Tel: 03-6413-8755 / E-mail: info@temjin-g.co.jp
URL: <https://temjin-g.com/>